



めぐる、
感じる、
おおのさんぽ。



編集 2017年度 美山木匠塾
京都府立大学+摂南大学 合同チーム

このリーフレットについて

2017年12月発行

このリーフレットは、美山木匠塾の学生によって制作されました。1999年から始まった美山木匠塾は茅葺きの里で有名な美山町の大野区を舞台に活動しており、現在は、京都府立大学と摂南大学の学生により構成されています。木造構築物を地域の方と協力しながら、学生が実際に制作し、大野区にあるちびっこ広場を木質化する活動を行っています。また、大野区のイベントへの参加や、合宿も開催させていただき、学生が地域の人と触れ合うなかで、大野区の魅力をもっと知ってもらいたいという思いで、このリーフレットは誕生しました。みなさんもこのリーフレットを手に取り、大野区のもつ魅力を感じていただくきっかけになれば幸いです。

アクセス

〈公共交通機関でお越しになる場合〉

JR山陰本線「和知駅」より南丹市営バス大野線「JR和知駅」から「大野」まで20分

〈自動車でお越しになる場合〉

京都市内からは、国道162号線「京都・周山街道高雄方面」北上し「安掛」から「大野」まで15分 / 京都府北部からは、「京丹波和知IC」から国道27号線、府道12号線で「大野」まで30分 / 高速道路からは、「園部IC」を降りて府道19号で「日吉町」・「神楽坂トンネル」を超えて「美山町」まで40分



facebook



美山町大野区



美山木匠塾



南丹市営バス
ホームページ

お問い合わせ先：0771-75-0159 (大野屋)

発行元：大野区 / 協力：大野区のみなさん、南丹市地域おこし協力隊

大野の魅力を感じてみた！

赤原には展望台があり、そこからは大野全体が見渡せて、開放感もあり気持ちがいいです。



ときわいけ
常盤池

あかはら
赤原

おおのや
大野屋



さんぽのスタートはここから！

大野屋は、府道12号線沿いにあり、食品や日用品のほか、地元産の野菜が購入できる地域の人には欠かせない買い物スポットとなっています。駐車場やトイレ、また食事処としてぜひご利用ください。

おおの
至・大野ダム

大野のひとを見かけたら、まずは挨拶してみてください！耳寄り情報が聞けるかも！？

学生ボイス

春には、田んぼの水面に美しい景色が写り、ゆったりとした大野を楽しめます！

学生ボイス

動物避けの柵のロープは、しっかり結んでください！



学生ボイス

由良川沿いの道路付近では、6月ごろになるとホテルが見えます！

こおのはし
●小野橋

にじこ
虹の湖トンネル

01 なつかしのみち ●●● 15分

02 れきしのみち ●●●● 30分

03 だいしぜんのみち ●●●●● 60分

大野の魅力を感じてみた！

大野に帰ってきたときに、まっすぐの府道を通ると、大野に帰ってきたことを実感します。



なかなか見ることのできない茅葺き屋根をその目で！

学生ボイス

にんせい いえ
仁清の家



れんじょうじ
蓮乗寺



りどう
里道

てんまんぐう
天満宮

もみのき
もみの木

おおのや
大野屋



おおの
大野

たかこ
田んぼに囲まれた風景

田んぼの春夏秋冬

春は田植えが終わった水面に青空が美しく映り、夏には新緑の稲が風に揺られ、鮮やかな光景が広がります。秋には稲が黄色く実り、冬には稲が刈られ、朝になると霜が降り一面が幻想的に輝きます。このような四季の移ろいを大野では感じられます！

大野のひとのこぼなし③

由良川に沈む大きな岩

昔、川辺でよく義弟の子守をしている娘がいました。ある日、足を滑らせて落ちてしまった2人の亡骸が小野橋の下流で見つかりました。後々、その場所は「守淵」と呼ばれ、娘の霊を慰めるために名付けられたか定かではありませんが「仏岩」という大きな岩が、由良川のほとりにあります。娘が歌っていた子守唄は、今も美山の子守唄として、この地に残っています。



たいがんとろう
対岸道路からの眺め

鳥のさえずりが聴こえるかも！？

学生ボイス

大野のひとのこぼなし①

水路から地形を読み解く

用水路の水の流れに注目すると、由良川の流れとは逆方向になっています。水の流れから、谷の位置、扇状地の広がり方などこの場所の地形の成り立ちについてある程度推測できます。ここ大野で、地形の成り立ちに感性を研ぎ澄まして歩いてみてはいかがでしょうか。



大野のひとのこぼなし②

お堂は地域のコミュニティ空間

大野屋から北に少し入った場所に、毘沙門堂と天満宮があります。現在、そこは子どもたちが遊んだり、地元の人たちが集まったりとおもしろい場所になっています。立派なお堂をぜひ見に行ってみてください。



至・かやぶきの里

学生ボイス

橋の上は、風の抜ける気持ちの良い場所になっています！

動物避けの柵のロープは、しっかり結んでください！



もじちばし
●文字がい地橋

冬にここから見る雪景色もまた圧巻です！

学生ボイス

0 50 100 250(m)



01

なつかしのみち

!! 約15分

てんまんくう 天満宮

境内中央に土俵があり、かつてはそこで子供たちの相撲大会が執り行われ、住民の憩いの場所でした。周囲は緑に囲まれ、落ち着きがあります。近くにある「ちびっこ広場」には、美山木匠塾の学生が製作した遊具が保管されています。



なつかしい 懐かしい 田んぼの風景

日本の原風景を、ここ大野で見ることができます。田んぼのなかに流れるそよ風は爽快感があり、たとえ、都会で育ったとしても民家と田んぼの広がった風景にはどこか懐かしい思いを抱くことでしょう。



未舗装の道はまさに、なつかしい風景!

りどう 里道

人の手が加わった畑のあぜ道では、大野の自然を身近に感じることができます。先の見えない湾曲した道は、ワクワクとした気持ちにさせてくれるでしょう。



水面に大野の自然が、映りとてもきれい!



歩いてめぐろう!

おのおのを感じる 3つのみち

美山木匠塾の学生が、ぜひとも歩いて行ってほしい、見てほしい、と思った場所をコース別にピックアップしました。うしろ面の地図と併せて、さんぽの参考にどうぞ!

02

れきしのみち

!! 約30分



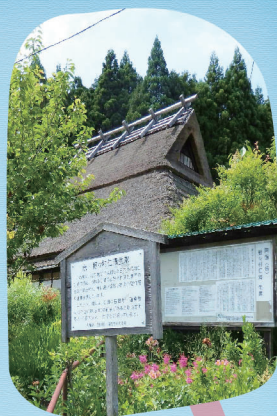
れんじょうじ 蓮乗寺

おのおの 大野の三寺

大野区には、日蓮宗・浄土真宗・曹洞宗の3つの宗派のお寺があります。東から順に、林昌寺は「上寺」、善西寺は「中寺」、蓮乗寺は「下寺」の名前で呼ばれており、年初めには、地域の方が初詣に行かれるようです。3つのお寺を巡ることで、大野の歴史ある雰囲気を感じてみるのも、面白いかもしれません。



ぜんさいじ 善西寺



りんしょうじ 林昌寺



イメージキャラクターの「にんさま」だよ。

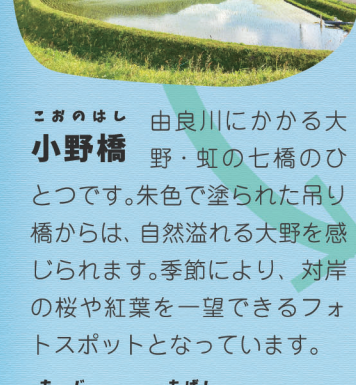
にんせい いえ 仁清の家

江戸時代に活躍した陶芸家、野々村仁清はこの家で生まれました。大野区では数少なくなった入母屋造りの茅葺き屋根を見ることができます。仁清は、京焼色絵陶器を完成させ、その後も現代に残る多数の陶芸作品を生み出したことで知られています。

た か こ 田んぼに囲まれた風景



こおのほし 由良川にかかる大野橋 野・虹の七橋のひとつです。朱色で塗られた吊り橋からは、自然溢れる大野を感じられます。季節により、対岸の桜や紅葉を一望できるフォトスポットとなっています。



もじ ちばし 文字がい地橋

少し進むと、紫色の由良川にかかる文字がい地橋が見えてきます。今では住民に使われることの少ない橋ですが、秘境のような雰囲気を楽しめます。



橋の集落側にある動物避けの柵は、必ず閉めるように!

03 だいしぜんのみち

!! 約60分

府道12号線から由良川にかけての一角は、田んぼに囲まれた開放感のある光景が広がっています。由良川沿いの道では、6月ごろから蛍が見られますよ。



にじこ 虹の湖トンネル

小野橋を渡り、坂を登ると全長81mの虹の湖トンネルが見えてきます。とても静かな場所で、手をたたくと音が響くほどです。トンネルの中の静寂に音を響かせてみては?

たいがんどらう 対岸道路からの眺め



茅葺き屋根を探してみよう!

虹の湖トンネルを抜けると、大野区の町並みも、ここから見るとまるでジオラマのように感じます。目を凝らすと、茅葺き屋根の家屋が見えますよ。

懐かしい気持ちに帰ろう

恵まれた自然と心温かい人が暮らす町、大野区。

京都府南丹市美山町の西部に位置する大野区は、豊かな山々に囲まれ、由良川が横断するように流れており、四季折々の自然を楽しむことができます。